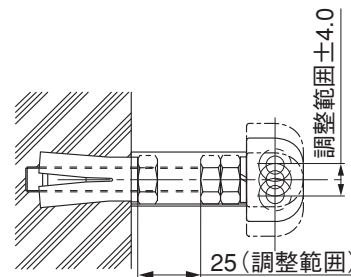
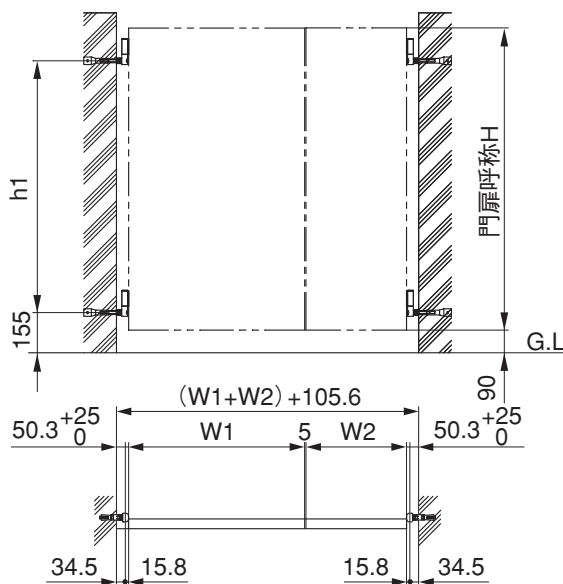


- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

## 梱包明細表

名 称	員 数	名 称	員 数
ボディ	4	バネ座金 M10	8
ボディ固定ボルト M10×100六角穴付ボルト	4	後付け金具固定アンカー M10オールプラグボルトAS-10M	4
カバー	4	ヒンジワッシャー	4
埋込金具固定ナット M10	4	ボルト用フランジ	4
ボディ固定ナット M10	4	取付説明書	1
歯付座金 M10	4		

## 1. 施工寸法

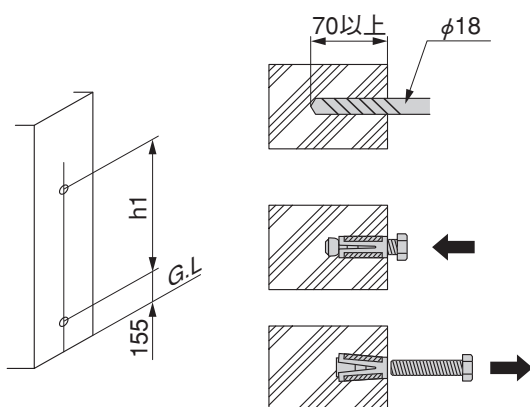


後付け金具詳細

## &lt;注意&gt;

- 図中の「門扉呼称H」は門扉高さの呼称を示します。
- 図中のW1、W2は門扉幅寸法を示します。
- h1寸法＝門扉呼称H－200mm  
※「門扉呼称H」は、下記の例に示すように読み替えてください。  
(例) 門扉呼称H：H12 → 1200mm

## 2. アンカーの施工



- ① 施工寸法図を参考に墨出しをして、アンカーの孔あけ位置決めを行ってください。
- ② φ18のコンクリートドリルで深さ70mm以上の下孔をあけてください。
- ③ 孔内の切粉を除去して、アンカーを挿入し、ボルトを強く締め込んだ後ボルトを外してください。

## &lt;注意&gt;

- h1寸法＝門扉呼称H－200mm  
※「門扉呼称H」は、下記の例に示すように読み替えてください。  
(例) 門扉呼称H：H12 → 1200mm
- 外したボルトは使用しません。

### 3. 後付け金具の施工

① 後付け金具本体を六角レンチを使って仮固定してください。

② 後付け金具本体を取付けた後、門扉を吊り前後左右の調整を行なってください。

③ 全ての調整が終了した後、カバーを上からかぶせてください。

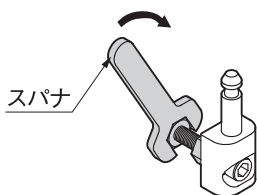
<注意>

- カバーは後付け金具の調整が終了した後、カットして長さの調整を行なってください。
- カバーの切れた部分を下にして差し込んでください。(※1)
- ボルト用フランジは孔あけ時に壁面にヒビが生じた場合请使用してください。(※2)

### 4. 後付け金具の固定方法および調整方法

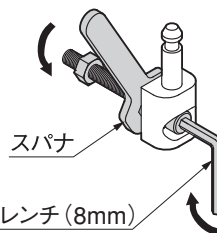
#### 4-1 後付け金具の固定方法

##### (1) 壁への固定方法



- ① スパナを右方向(時計回り)に回転させて締め込んでください。

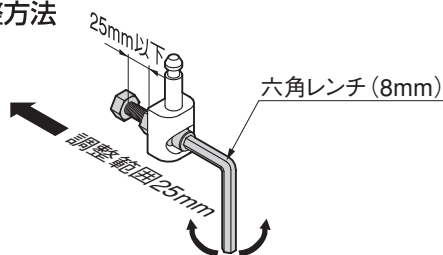
##### (2) ボディの固定方法



- ① 六角レンチを右方向(時計回り)に回転させ、スパナを左方向(反時計回り)に回転して締め込んでください。

#### 4-2 後付け金具の調整方法

##### (1) 左右の調整方法

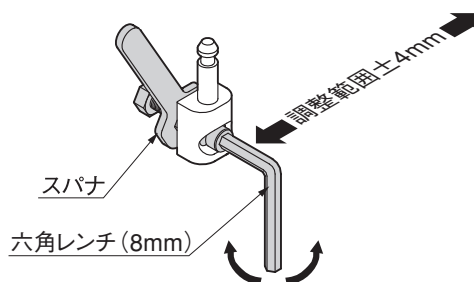


- ① 後付け金具固定ナット、ボディ固定ナットをゆるめた後、ボディ固定ボルトを回転させて調整してください。

<注意>

- 後付け金具固定ナットとボディ固定ナットの間は25mm以上あけないでください。

##### (2) 前後の調整方法



- ① ボディ固定ナットをゆるめ、ボディを前後に動かして調整した後、4-1の要領で締め込んでください。

#### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体に付いているモルタルなどは完全に拭き取ってください。 ● 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 硬化後に拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。 ● ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

**A285**

KAW572676E  
200208A\_1006  
201607F\_1049